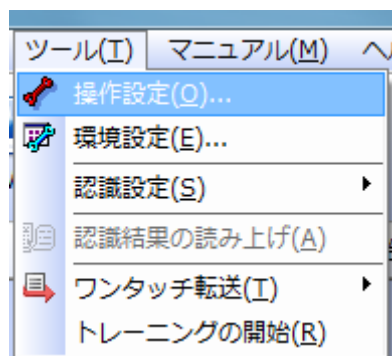


8.e. Typist の使い方

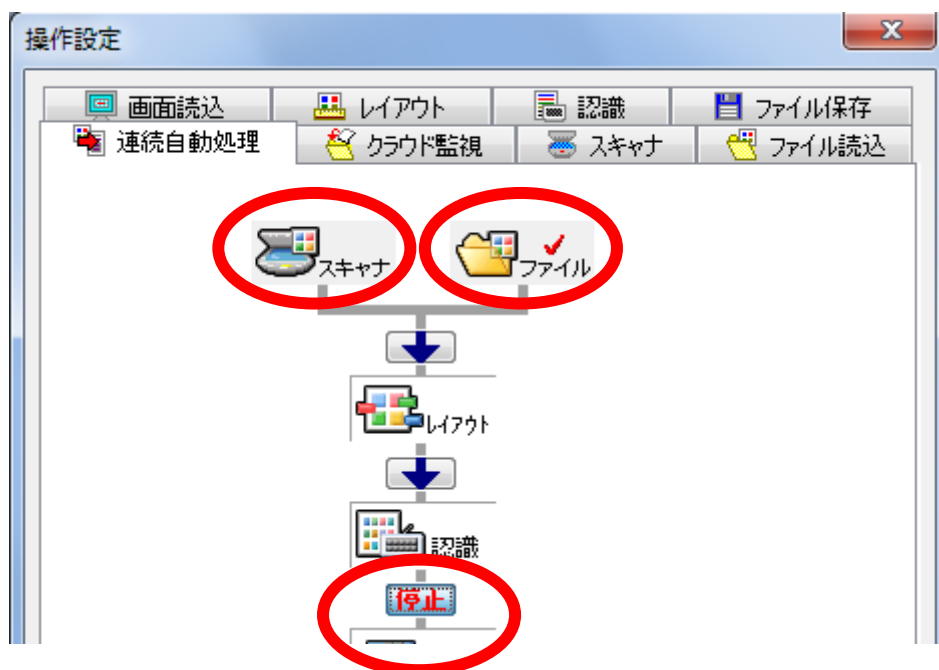
8-1. 操作設定

ツール→【操作設定】を開く。



8-2. 連続自動処理の設定

「スキャナ」※1 か「ファイル」※2 にチェックを入れる。認識のあとで「停止」※3 にする。



※1. 「スキャナ」…お持ちのスキャナが TWEIN 対応の場合はスキャナから直接取り込んで処理できる。（各スキャナの説明書を確認）

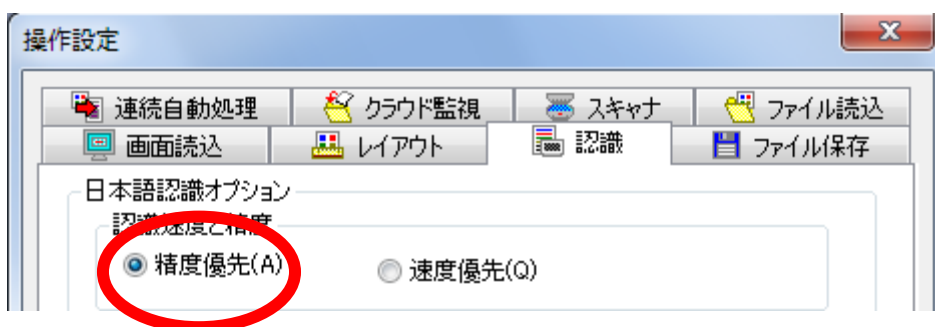
ScanSnap S1300 は TWEIN 非対応。スキャナから直接取り込みできない。

※2. 「ファイル」… TWEIN 非対応の場合。もしくは既画像ファイルがある場合はファイルを選択。

※3. 正しく取り込めているか確認する為、認識のあとで「停止」にする。
TWEIN…画像入力装置用の技術的な規格のこと

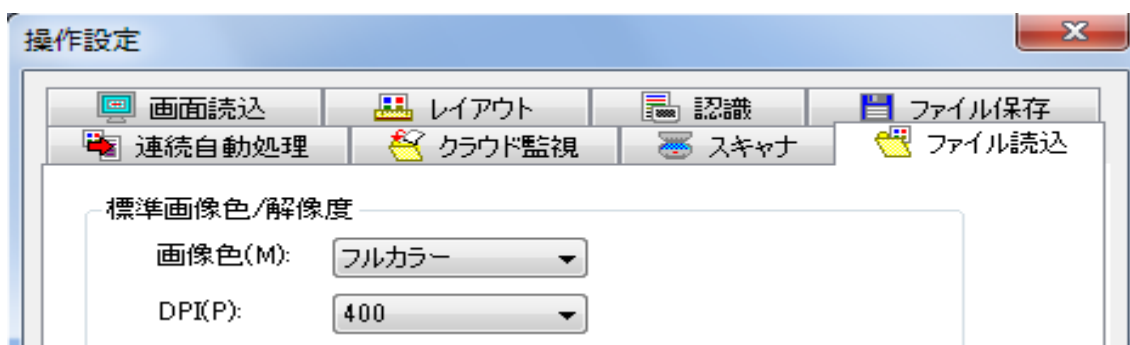
8-3. 認識の設定

認識速度と精度を「精度優先」で設定。



8-4. ファイル読込の設定

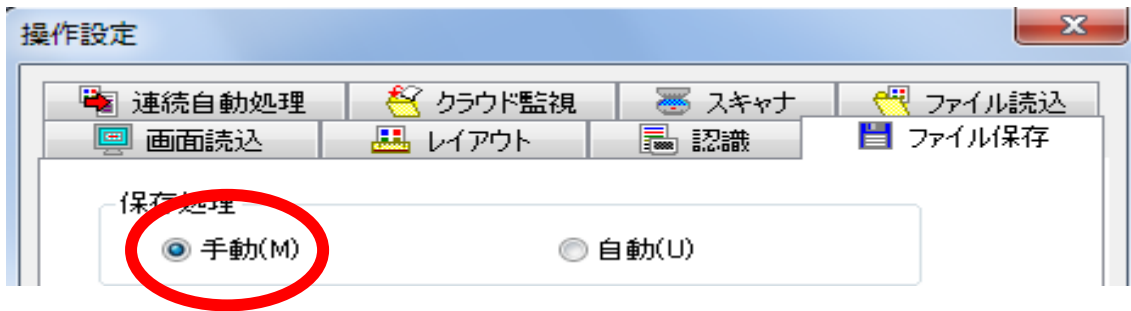
ファイル読込の画像色を
カラー混在の場合… 「フルカラー」
白黒のみの場合… 「白黒」
解像度… 「400」



8-5. 保存先の設定

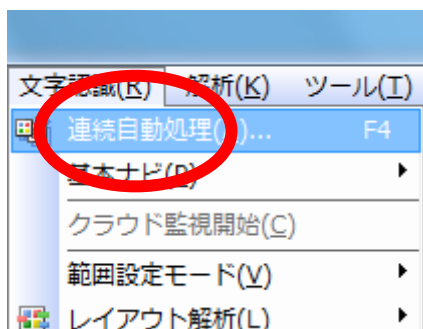
保存先を「手動」で設定。

単純なテキストファイルなら「自動」でも問題なく認識できる。
最初は「手動」でやり方を覚える。



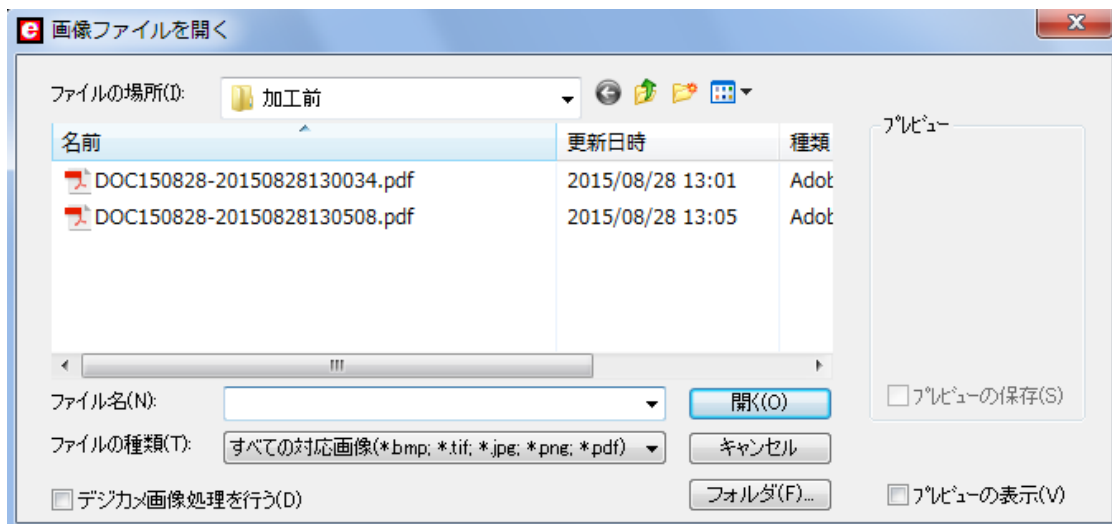
8-6.連続自動処理の開始

メニュー【文字認識】から「連続自動処理」を選択する。



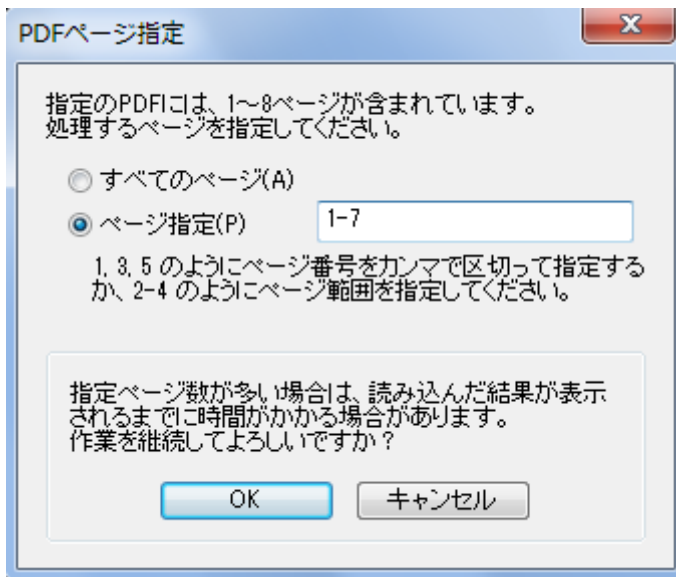
8-7.加工前ファイル選択

ファイルを選択して「開く」



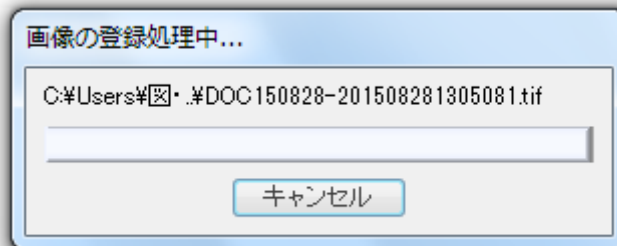
8-8.ページ選択

ページ指定する（前後に別の論文が入っている場合は、ページ指定して省く）。



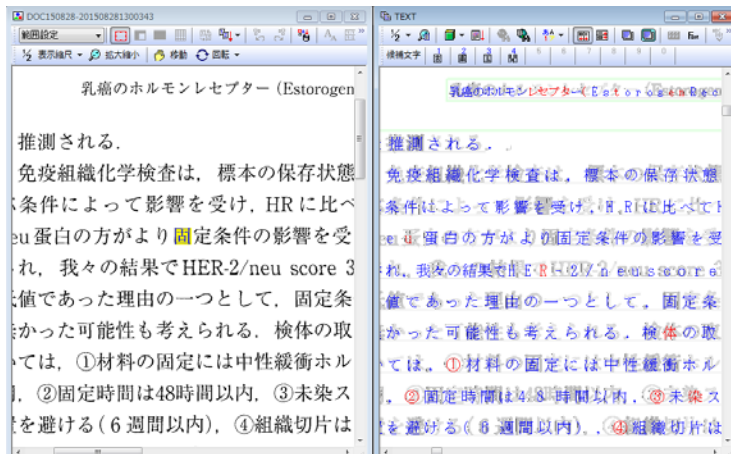
8-9.実行

自動で処理する。



8-10.修正

認識後に画面が表示されるので、画像とテキストを確認して修正する。



8-11.保存

修正が終わったら保存する。

ファイル名は自館で分かりやすい名前を付ける。

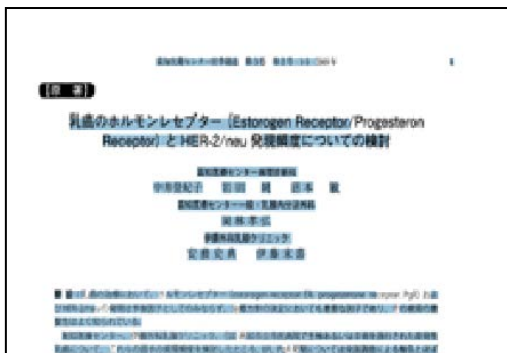
ファイルの種類は「高圧縮 PDF 画像（透明テキスト付）」を選ぶ。

ファイル名(N):	<input type="text" value="1881-5022_3_2_1-3_after.pdf"/>	<input type="button" value="保存(S)"/>
ファイルの種類(D):	<input type="text" value="高圧縮PDF画像 (透明テキスト付き) (*.pdf)"/>	<input type="button" value="キャンセル"/>

8-12.確認

Adobe Reader などで PDF ファイルを開く。

PDF ファイルに透明テキストがついている（青色に反転する）ことを確認する。



8-13.文字認識

日本語、英語以外を使うときは、文字認識で使う言語を選ぶ。

和文論文も英文論文も、特に設定を分けることなく同じ方法で OCR できる。

